

【1】全体評価

大分県企業局の平成28年度の純利益は、電気事業396百万円、工業用水道事業652百万円を見込んでおり各々予算を上回る状況である。電気事業は、大野川発電所のリニューアルに向けた取組が続けられ、また北川発電所の水車ランナ新製工事によって同発電所の発生電力量が3.73%アップする等の見込があがっている。工業用水道事業は給水ネットワーク再構築事業が当初約83億円を見込んでいたものが、最終的には約70億円で完成し13億円の大幅な削減ができただけでなく、汚泥対策の必要性がわかる等の問題点を認識することができている。  
従って、企業局の平成28年度の取組は立派な成果を上げたものであり評価に値する。今後は、両事業とも経年劣化や地震対策に向けた施策を行い、新規発電所の掘り起こしや新規顧客の開拓にも注力してもらいたい。

【2】個別評価

		内部評価			外部評価			コメント
大項目	小項目				S	A	B	「S」：項目全てがⅡ以上で、かつⅠが1項目以上 「A」：Ⅲが1項目以内 「B」：Ⅲが2項目以上
					I	II	III	「I」：良好な実施状況にある 「II」：概ね年度計画通り実施している 「III」：計画までの実施ができなかった
1 「安全・安心」の施設管理					S	(A)	B	
(1) 電気事業								
①地震対策の計画的実施								
	【目標指標】 既存施設 建物・水管橋の耐震化率 90% 水路工作物の耐震照査率 22%	(P1)	(I)	II	III	(I)	II	III
②発電所リニューアルに向けた準備								
	【目標指標】 完了する工事等の割合 1%	(P2)	I	(II)	III	I	(II)	III
③発電所のオーバーホール工事								
	【目標指標】 オーバーホール工事実施件数累計 4件	(P5)	I	(II)	III	I	(II)	III
④その他、経年施設の適切な修繕・改良工事								
	【目標指標】 鉄塔改良工事実施件数累計 1件	(P6)	I	II	(III)	I	II	(III)
桑原北川線鉄塔化工事の延期による。								
(2) 工業用水道事業								
①地震（津波）対策の計画的実施								
	【目標指標】 耐震化率累計 28%	(P8)	I	(II)	III	I	(II)	III
②給水ネットワーク再構築事業の完成								
	【目標指標】 完成する施設割合 100%	(P10)	(I)	II	III	(I)	II	III
③その他、経年施設の適切な修繕・改良工事								
	【目標指標】 更新工事実施件数累計 2件	(P13)	I	(II)	III	I	(II)	III
(3) 共通								
①点検基準の見直し								
	【目標指標】 精査した点検基準 100%	(P14)	I	(II)	III	I	(II)	III
②人材の育成（技術の継承） (i) 職員研修の充実								
	【目標指標】 技術職員の研修受講数 (技術専門研修) 5.0回/年	(P15)	(I)	II	III	I	(II)	III
②人材の育成（技術の継承） (ii) 経営的視点を持つ技術職員の育成								
	【目標指標】 総務課配置の技術職員数 2名	(P17)	(I)	II	III	I	(II)	III
計画通りと思われる。								

		内部評価	外部評価			コメント		
<b>2 「顧客本位」の取組</b>			Ⓢ	A	B			
(1) 電気事業								
①安定した電力の供給	(P19)	I	Ⓜ	Ⅲ	I	Ⓜ	Ⅲ	
【目標指標】 事故・作業停電電力量削減率 (過去10年平均比較) ▲5%								
②九州電力との定期的意見交換	(P20)	Ⓜ	Ⅱ	Ⅲ	Ⓜ	Ⅱ	Ⅲ	
【目標指標】 九州電力との意見交換回数 1回								
(2) 工業用水道事業								
①安定した工業用水の供給	(P21)	I	Ⅱ	Ⓜ	I	Ⓜ	Ⅲ	99.9%で概ね計画通り。
【目標指標】 ユーザー要求量に対する給水率 100%								
②さらなる濁水対策の調査・研究	(P22)	I	Ⓜ	Ⅲ	I	Ⓜ	Ⅲ	
【目標指標】 給水条例基準濁度での供給 100%								
③ユーザー懇談会の充実とユーザーへの定期訪問	(P23)	I	Ⓜ	Ⅲ	Ⓜ	Ⅱ	Ⅲ	
【目標指標】 ユーザー懇談会開催回数 2回 現地案内会開催回数 1回 ユーザー訪問数(局長) 19社								
④商工労働部と連携した新規顧客開拓		(P26)	I	Ⓜ	Ⅲ	I	Ⓜ	Ⅲ
【目標指標】 新規申込件数 1件								

		内部評価	外部評価			コメント		
<b>3 県政(地域)への「貢献」</b>			S	Ⓐ	B			
(3) 共通								
①一般会計への繰り出し	(P28)	I	Ⓜ	Ⅲ	I	Ⓜ	Ⅲ	
【目標指標】 一般会計への繰り出し(電気) 50百万円 一般会計への繰り出し(工水) 100百万円								
②環境保全活動等への助成・検討	(P29)	I	Ⅱ	Ⓜ	I	Ⅱ	Ⓜ	助成未了のため。
【目標指標】 助成対象の植林(間伐)面積50ha 交流事業の回数 3回 新たな環境保全活動等への助成1回								

		内部評価	外部評価			コメント		
<b>IV 経営基盤確立の推進</b>			Ⓢ	A	B			
2 アセットマネジメントによる計画的施設補修と費用の平準化								
【目標指標】 データ更新率 60%	(P33)	I	Ⓜ	Ⅲ	I	Ⓜ	Ⅲ	
3 コストダウン推進委員会による経費削減等に向けた検証								
【目標指標】 建設改良費の削減率 10% 遊休資産の利活用率 6.7%	(P34)	Ⓜ	Ⅱ	Ⅲ	Ⓜ	Ⅱ	Ⅲ	
4 既存施設の活用等による再生可能エネルギー拡大の取組								
【目標指標】 北川発電所発生電力量アップ 3%	(P36)	Ⓜ	Ⅱ	Ⅲ	Ⓜ	Ⅱ	Ⅲ	
5 計画の進捗管理と自己評価								
【目標指標】 HPを活用した積極的なPR 30回	(P37)	Ⓜ	Ⅱ	Ⅲ	Ⓜ	Ⅱ	Ⅲ	企業局の実体分かるように内容を工夫のこと。

※ページ番号は別冊「大分県企業局第3期中期経営計画 実施計画及び実施結果」のページに対応